

**Population** 人のうごき (福智町の人口)

人口 22,087人  
 前月比 -66人  
 前年比 -425人  
 男性 ↑ 10,515人  
 女性 ↓ 11,572人  
 転入 57人・転出 93人  
 出生 10人・死亡 40人  
 世帯 11,121世帯  
 前月比 -17世帯  
 前年比 -88世帯  
 ※令和3年5月1日現在(住民基本台帳人口)



お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長  
 弔電はひかえさせていただきます

**Tax** おさめて安心 (税の納期限)

町県民税 [1期] 6月30日 ㊟

**Event** テクホー net (近隣の催し)

【田川市】山本作兵衛コレクション  
 ユネスコ「世界の記憶」登録十周年記念展  
 — 作兵衛さんと生きている —

5月18日 ㊟ ~ 6月27日 ㊹  
 9時30分 ~ 17時30分 (最終日は16時半まで)  
 会場 ▶ 田川市美術館 中央展示室  
 休館日 ▶ 6月7日、14日、21日  
 田川市美術館 ☎ 42-6161

「ユネスコ「世界の記憶」登録10周年を記念し、炭坑記録画や関連資料を展示するとともに、作兵衛の記録画や生き方に魅せられ共鳴した作家たちの作品を紹介。」



Medical health

保健の掲示板

6月16日から7月15日までの保健事業日程

- **6月23日 ㊟【1歳6か月児健診】**  
 1歳6か月～1歳8か月児を対象(個人通知します)  
 [会場] コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
- **7月7日 ㊟【7～8か月児健診】**  
 7～8か月児を対象(個人通知します)  
 [会場] コスモス保健センター [受付] 13:00～14:00
- **7月9日 ㊟【健康相談】**  
 健診結果や介護など相談希望者を対象  
 [会場] コスモス保健センター [受付] 13:30～15:30  
 ※金田・方城地区での健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターにお問い合わせください。
- **【もぐもぐ教室】**  
 4～10か月児を対象にした離乳食教室(要予約)  
 参加希望の方は、コスモス保健センターへご連絡下さい。  
 また、栄養士の電話・個別相談は随時受け付けています。  
 ※新型コロナウイルスの状況により変更する場合があります。
- ☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

Health bulletin

【過度に受診や予防接種を控えていませんか?】  
**今だからこそ健康管理を!**

新型コロナ感染症を心配して過度に受診や予防接種を控えると、健康上のリスクが高まる可能性があります。各医療機関や健診会場では、感染予防のガイドラインに基づき、徹底した感染予防に取り組んでいます。

- ▶ **通院治療**は続けましょう。  
 リハビリも可能な限り続けましょう。持病がある方は、定期的に受診をしましょう。
  - ▶ **予防接種**はタイミングが大事。  
 予防接種を受けるタイミングは感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。特に赤ちゃんは、かかりやすい感染症(百日せき、細菌性髄膜炎など)から守るため、接種期間内の場合は早めに受けましょう。
  - ▶ **特定健診・がん検診**を受けましょう。  
 特定健診やがん検診は早期発見・早期治療がなによりも重要です。受診を控えず、症状がないときから受けましょう。
- ☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500



▶ 配布対象者

次のいずれかに該当するかた

- ① 高齢者(65歳以上)だけの世帯
- ② 日中(昼間)に高齢者(65歳以上)が独居となる方
- ③ 健康に不安がある高齢者(65歳以上)
- ④ 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
- ⑤ その他、町長が利用を適当であると認める方

▶ 配布場所

- ① 福智町役場本庁 福祉課
- ② 福智町地域包括支援センター(金田1272-1)

▶ 申請方法

配布場所で申請してください

▶ 配布時期

随時配布中

▶ 使用方法

- ① **医療情報の保管**  
 救急医療情報シートに必要な事項を記入し、容器に健康保険証・お薬手帳のコピー(写し)と一緒に冷蔵庫\*に保管
- ② **保管していることを掲示**  
 付属シールを玄関などの入り口に貼り、磁石の付いたシールを冷蔵庫の扉に貼付
- ③ **救急隊員が救急医療情報シートを活用**  
 救急要請を受けた救急隊員は、冷蔵庫に保管された救急医療情報キットから救急医療情報シートを取出し、適切な救急活動に活用
- ④ **医療機関への情報提供**  
 救急隊員が必要に応じて救急医療情報シートを医療機関へ提供

Q. なぜ冷蔵庫\*の中に保管するの?

A. 冷蔵庫は、ほとんどの家にあるので緊急時に救急隊員などが見つけやすいからです。冷蔵庫がない場合は、目につきやすい場所に保管してください。

もしものとき、あなたが1人暮らしの高齢者だったら：そんな緊急時にあなたの命をつなぐ「救急医療情報キット」を無料で配布しています。高齢者や障がい者だけの世帯では、救急車を呼ぶような緊急時に「かかりつけ病院」や「持病」など

の情報が救急隊員に伝えられない可能性があります。もしもに備え、病院などに伝える情報を事前に記入しておき、冷蔵庫\*の中などに保管しておきましょう。まずは、あなた自身の手で生命を守りましょう。



在宅医療・介護の相談は...

「病気になったり、介護が必要になっても、住み慣れた場所で自分らしく生活したい」を支えます。在宅医療・介護に関するお困り事などは、福祉課高齢者福祉係にご相談ください。



もしもの備え

救急医療情報キット

命のバトンをつなぐのは、あなた自身の手で。

救急隊員が建物と冷蔵庫のシールを確認し救急医療情報キットを入手します

☎ 22-7763